

〔科目名〕 遺跡と文化財				〔単位数〕 2 単位		〔科目区分〕 教養科目(第2群)	
〔担当者〕 岡田 康博		〔オフィス・アワー〕 時間: 場所:				〔授業の方法〕 講義	
〔科目の概要〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本に所在する多種多様な文化財、文化遺産を地域資源として捉え、その保存活用について基本的な事項を学び、学生自ら具体的な方法や内容を検討し、計画案を作成する。</li> <li>・そのためのケーススタディーとして縄文遺跡を取りあげ、最新の研究成果に基づく縄文社会の実像や当時の生活や文化などについて知り、その価値や魅力、地域資源としての可能性を考え、地域づくりや活性化、人材育成に活かす方策などを学ぶ。</li> <li>・最近注目されている世界遺産についてもその趣旨や制度を理解し、効果や課題などについて学ぶ。</li> </ul>							
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財や文化遺産の保護の仕組みや課題について学び、文化財保護や活用の基本的な考え方や思想を整理、確認するとともに地方自治体等が行う文化財保護行政の本来のあり方や課題を具体的に知る。</li> <li>・地域の遺跡や文化財をどのように保護し、さらに多様な活用方法を検討することにより、自分自身が街づくりや地域づくりのプランナーとして、あるいは地域住民として将来活動、参加する際のきっかけとなる。</li> <li>・世界遺産について、理念、登録までのプロセス、課題等を知ることにより、より身近な地域の話題として、受け止めることができる。</li> </ul>							
〔科目の到達目標〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財や文化遺産保護の仕組み、活用を中心とした文化財保護行政の現状と課題について理解する。</li> <li>・ケーススタディーとして、縄文文化に関する最新の研究成果をもとに、三内丸山遺跡をはじめとする縄文遺跡の特徴について学ぶ。</li> <li>・世界遺産について、その理念や登録までプロセス、方法、課題等を知り、さらに登録後の状況を知る。</li> <li>・遺跡や文化財の特徴を活かした多様な活用についての計画案を作成、提案することを目標とする。</li> </ul>							
〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕							
学部				学科			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3	
	○	○	○				
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・三内丸山遺跡の現地見学を含め、動画やスライドなどの映像資料を多く使用し、より多くの事例を紹介し、具体的なイメージを構築できるような講義とする。</li> <li>・毎回、講義内容についての詳細な資料を配付する。</li> </ul>							
〔教科書〕							
〔指定図書〕							
〔参考書〕 『世界遺産になった！縄文遺跡』岡田 康博 編 同成社 2021							
〔前提科目〕							

**〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)**

・遺跡観察レポート、課題レポートにより成績評価を行う。毎回、出席の確認を行い、出席が少ない場合には評価の対象としない。

遺跡観察レポート 30点

課題レポート 70点

A:100～80、B: 80～70、C: 70～60、D: 60～50、F: 50～0

**〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕**

文化庁や長年にわたる文化財保護行政の実務経験をもとに、遺跡や文化財の保存活用に関する最新情報を提供し、文化財保護法や文化財保護の仕組みについても具体例を用いながらの説明を心懸けている。また、縄文遺跡研究の最新の成果を紹介するとともに、遺跡の保存・活用の成功例として三内丸山遺跡の調査成果やこれまでの経過、行政的な取り組み等についての体験談を伝え、地域の遺跡や文化財をどのように活用するのか、加えて地域づくりや活性化、人材育成への活かし方について講義全体を通じて活用方法を考えて欲しい。さらに最近注目されている世界遺産についても効果や課題についても取り上げる。

**〔実務経歴〕**

自治体

授 業 ス ケ ジ ュ ー ル

第1回	テーマ(何を学ぶか): 内 容:文化財の種別や定義、保護の仕組みや文化財保護法について学ぶ。  教科書・指定図書
第2回	テーマ(何を学ぶか): 内 容:遺跡について種類や保護の仕組み、方法について学ぶ。  教科書・指定図書
第3回	テーマ(何を学ぶか): 内 容:三内丸山遺跡の現地見学を行い、遺跡公園の現状を学ぶ。  教科書・指定図書
第4回	テーマ(何を学ぶか): 内 容:三内丸山遺跡内で行われている文化財の保存や活用方法について学ぶ。  教科書・指定図書
第5回	テーマ(何を学ぶか): 内 容:見学内容を整理し、遺跡見学レポートを作成、提出する。  教科書・指定図書
第6回	テーマ(何を学ぶか): 内 容:遺跡の保存の経緯を知り、公開・活用の効果等について学ぶ。  教科書・指定図書

第7回	<p>テーマ(何を学ぶか):</p> <p>内 容:活用するにあたって縄文時代の環境や生業、生活などを学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第8回	<p>テーマ(何を学ぶか):</p> <p>内 容:活用の観点から縄文時代の衣食住や精神世界について考える。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第9回	<p>テーマ(何を学ぶか):</p> <p>内 容:遺跡保存の活用と効果について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第10回	<p>テーマ(何を学ぶか):</p> <p>内 容:世界遺産の理念、登録の仕組み等を学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第11回	<p>テーマ(何を学ぶか):</p> <p>内 容:世界遺産の効果、現状を学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第12回	<p>テーマ(何を学ぶか):</p> <p>内 容:観光の観点から世界遺産の課題について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第13回	<p>テーマ(何を学ぶか):</p> <p>内 容:活用の考え方や方法、過程について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第14回	<p>テーマ(何を学ぶか):</p> <p>内 容:遺跡や文化財の保存、活用について国内外の事例について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第15回	<p>テーマ(何を学ぶか):</p> <p>内 容:講義内容を整理し、レポート作成にあたってのポイント、留意点を学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
試験	<p>課題レポート提出</p>